

茨城町第4次行政改革取組み状況（平成29年度）

【年度目標に対する達成度 A（目標達成）、B（概ね目標どおり）、C（目標を大きく下回る）、D（未着手）】

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度	
				項目	H26	H27	H28	H29			
1	1 行政の担うべき役割の重点化	ア 民間委託等の推進	◆図書館への指定管理者制度導入を検討するため、同制度を導入済みの図書館の視察を2回実施しました。 また、現行の運営と指定管理者制度を導入した場合の運営経費等について比較を行いました。	民間委託等の推進	—	—	—	—	—	◆指定管理者制度の導入の是非を検討するため、より詳細な調査及びシミュレーションを進めていきます。	B
2		イ 農業公社の設立	平成27年7月 完了 ◆農地バンク事業 ◆新規就農希望者受入研修事業 ◆人材バンク事業 ◆稲ホールクロップサイレージ事業 ◆堆肥散布事業 ◆農作業支援事業	農業公社の設立	目標	準備	完了	—	—	◆計画どおりに準備作業が進捗し、平成27年7月に農業公社の設立が完了しました。	A 【完了】
				実績	準備	完了	—	—			
3	② 地域協働の推進	ア ごみ減量化の推進	◆広報紙、ごみカレンダー等を利用し、ごみ分別の周知を図りました。 ◆マイバック利用促進によるごみ排出抑制のため、啓発キャンペーンを4回実施しました。 ◆ごみのリサイクル推進のため、ペットボトルや小型家電製品等の回収事業を行いました。	ごみの総排出量（トン）	目標	9,637	9,595	9,500	9,432	◆ごみの総排出量は、工業団地や大規模小売店から排出される事業系ごみが増加していることから前年度比166トン増となり、目標未達成となりました。 ◆総資源化量及びリサイクル率は、目標達成となりました。	B
			総資源化量（トン）	目標	1,311	1,358	1,397	1,438			
				実績	10,160	10,520	10,593	10,759			
				目標	1,666	1,680	1,718	1,825			
			リサイクル率（%）	目標	13.6	14.2	14.7	15.3			
				実績	16.4	16.0	16.2	16.6			

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度			
				項目		H26	H27	H28			H29		
4	1 行政の担うべき役割の重点化	②地域協働の推進	イ 健康づくりボランティア団体の育成・活動支援	◆次の健康づくりボランティア団体に対して、活動運営の支援を行いました。 ・食生活改善推進協議会 ・シルバーリハビリ体操指導士会 ・町ウォーキングの会 ・脳の健康教室サポーター	運動習慣のある者の割合（％）	目標 48.0	50.0	50.0	50.0	◆運動習慣のある者の割合は、前年度比1.0ポイント増の55.2%であり、目標達成となりました。 ◆3大生活習慣病による死亡率は54.8%であり、前年度比7.9ポイント減（改善）となったものの、目標未達成となりました。	B		
					実績	54.0	54.0	54.2	55.2				
					3大生活習慣病の死亡率（％）	目標 54.5	53.0	51.5	50.0				
					実績	57.3	51.1	62.7	54.8				
5					ウ 自主防災組織の育成	◆自主防災組織の増加を図るため、小学校及び地区において防災訓練を実施し、啓発活動を行いました。 ・防災訓練 開催 6回 参加 872人 ◆自主防災組織リーダー研修会の開催について、全52組織に通知しました。	自主防災組織数（地区）	目標 53	54	55	56	◆自主防災組織数は、前年度に引き続き52地区のまま推移し、目標未達成となりました。 ◆自主防災組織リーダー研修会への参加者数は、前年度比2人減の0人であり、目標未達成となりました。 今後は、広報紙掲載等による啓発の充実や結成支援事業の導入等を検討し、取組内容の改善に努めます。	C
						自主防災組織リーダー研修会への参加者数（人）	目標 3	3	3	3			
						実績	52	52	52	52			
						実績	0	0	2	0			
6			エ 自主防災組織の育成	◆自主消防組織のポンプの点検及び機器の取扱指導の実施について、33地区に通知しました。 ◆自主消防組織に対して消防事業に要する経費の一部を補助しました。	指導訓練の実施組織数（組織）	目標 10	10	10	10	◆訓練指導の実施組織数は、前年度比1増の11組織であり、目標達成となりました。 今後も指導訓練や助成事業を行い、自主消防組織の体制強化に努めていきます。	A		
				実績	11	10	10	11					
7			オ 給食食材の地産・地消の推進	◆町内で生産量が多い野菜等8品目の使用率の向上を目指し、発注先の確保や協力依頼、町内産の野菜のみを使用した献立の提供を行いました。	町内産野菜等使用率（％）	目標 47.00	56.50	57.00	57.50	◆町内産野菜等使用率は、前年度比4.88ポイント増の62.22%であり、目標を大きく上回りました。 また、米及びニラについては、町内産使用率100%を達成しました。	A		
				実績	35.52	55.92	57.34	62.22					
8			カ 官学連携事業の推進	◆茨城大学との連携事業として次の5事業を実施しました。 ・大学の講義内で、ラムサール登録湿地 涸沼の講演 ・寺小屋K o c o ・ d e を活用し、大学生による児童への学習支援 ・学園祭時の物産展の出店 ・自治体円卓会議による行政課題検討 ・国内実践教育演習の実施	事業数	目標 4	4	5	5	◆官学連携の事業数は、前年度比1増の5事業であり、目標達成となりました。 左記の事業を通じて、涸沼の自然、文化、民泊事業、町内産農産物のPRや子ども達の学習支援活動など、多岐にわたる分野において大学との連携を図り、地域活性及び地域協働の機運醸成に努めました。	A		
				実績	4	4	4	5					

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度						
				項目		H26	H27	H28			H29					
9	1	② 地域協働の推進	キ 地球温暖化防止計画の推進	◆茨城県地球温暖化防止活動推進員の増員に取り組みました。 ◆啓発活動として、次のキャンペーンを実施しました。 ・節電・地球温暖化防止キャンペーン ・ライトダウンキャンペーン ・緑のカーテン推進キャンペーン（ゴーヤー苗1,000本を配布）	茨城県地球温暖化防止活動推進員数（人）	目標	4	4	5	5	◆茨城県地球温暖化防止活動推進員数は、前年度に引き続き6人で推移し、目標達成となりました。 ◆キャンペーン等の活動数についても、前年度に引き続き3回実施し、目標達成となりました。 推進員と連携を図りながら、引き続き啓発活動を進めていきます。	A				
				キャンペーン等の活動数（回）	目標	3	3	3	3							
						実績	4	5	6	6						
						実績	3	3	3	3						
10	1	③ 地方公営企業の経営健全化	ア 農業集落排水接続率の向上	◆逆川地区維持管理組合規則において、「未接続者の解消」を組合業務とする内容を規定し、役員等に接続推進の協力を依頼しました。 ◆県下水道課に対し、接続支援補助制度の継続を要望しました。	接続率（%）	目標	70.0	75.0	80.0	82.5	◆農業集落排水接続率は79.0%であり、前年度比1.1ポイントの増であったものの、目標未達成となりました。 今後も管理組合と連携しながら接続率の向上に努めます。	B				
							実績	72.5	75.4	77.9			79.0			
					イ 公共下水道への接続率の向上	◆既存供用開始区域については、町広報紙及び個別通知による啓発を実施しました。 ◆新規供用開始区域については、個別訪問を実施し、接続支援補助制度等の周知を行いました。	公共下水道接続率（%）	目標	76.0	76.5			77.0	77.5	◆公共下水道接続率は、前年度比2.3ポイント増の81.9%であり、目標達成となりました。 ◆公共下水道普及率についても、前年度比0.3ポイント増の23.7%で、目標達成となりました。 着実な区域拡大を図り、普及率及び接続率（水洗化率）の向上に努めます。	A
							実績	78.2	78.4	79.6			81.9			
						公共下水道普及率（%）	目標	22.0	22.6	23.1	23.6					
						実績	22.0	22.5	23.4	23.7						
12				ウ 水道使用料収納率の向上	◆滞納者に対して、督促状を毎月送付、催告状を年3回送付しました。 また、大口滞納者に対しては、給水停止措置を実施しました。	収納率（%）	目標	91.00	91.50	92.00	92.50	◆水道使用料収納率は、前年度比1.23ポイント減の90.50%であり、目標未達成となりました。 滞納者に対する左記の取組の徹底に努めます。	B			
								実績	91.29	91.30	91.73			90.50		
13			エ 水道普及率の向上と有収率の向上	◆水道週間や水道パネル展を実施し、普及率向上の啓発を行いました。 また、水道未整備地域を解消するため、布設工事（1,945.5m）を実施しました。 ◆有収率向上のため、漏水発生の多い老朽管の更新工事（132.1m）を実施しました。	普及率（%）	目標	86.80	88.30	89.80	91.30	◆普及率は、前年度比0.80ポイント減の88.20%であり、目標未達成となりました。井戸水への依存志向が普及率の伸び悩みに影響していると推測されますが、引き続き普及率の向上に努めます。 ◆有収率は、前年度比0.70ポイント減となりましたが、90.80%で目標達成となりました。	B				
						実績	85.50	88.40	89.00	88.20						
					有収率（%）	目標	89.70	90.00	90.30	90.60						
						実績	91.00	91.50	91.50	90.80						

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度	
				項目	H26	H27	H28	H29			
14	2 公正の確保と 透明性の向上	①説明責任の確保	イ ふるさとづくり 出前講座の利用 促進	◆31種類の講座を開設し，区長会会議資料，町広報紙，ホームページ等で周知しました。本年度は出前講座を3回開催しました。	出前講座参加者数 (人)	目標 200	250	300	350	◆出前講座参加者数は，前年度比1人減の89人であり，目標を大幅に下回る結果となりました。出前講座のメニューは，毎年見直しを行い，ホームページや広報紙への掲載，区長への呼びかけ等を実施し周知を図ったものの，参加者数は増加しませんでした。ホームページ等による情報発信に加え，パブリックコメント等による広聴活動も行っていることから，参加型・集会形式の情報発信等にこだわらず，新たな手法についても検討を行います。	C
15	3 行政ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織	①組織機構の見直し	ア PDCAサイクルに基づく 効率的な組織 体制の構築	◆平成28年度に組織機構の見直しを実施したため，平成29年度は各課ヒアリングを実施し，組織見直し後の状況把握を行いました。 ・町長公室の新設 ・税務課（収納対策課）の統合 ・道路建設課の新設	PDCAサイクル に基づく効率的な 組織体制の構築	目標 準備	計画	実施	課題整理	◆各部局との調整機能を有する町長公室を新設したことにより，新たな施策や重点事業等に係る対応において，各部局の役割の明確化，横断的な連携を図れるようになりました。また，道路の新設から維持管理までを効果的かつ一元的に担う道路建設課を新設し，道路に係る業務に従事する職員を3人減員しました。	B
16			イ 小中学校の再編	平成28年4月 完了 ◆平成26年4月 桜丘中学校・梅香中学校統合 ⇒青葉中学校開校 ◆平成27年4月 川根小学校・上野合小学校 沼前小学校・駒場小学校統合 ⇒青葉小学校開校 ◆平成28年4月 石崎小学校・広浦小学校 長岡第二小学校 ⇒葵小学校開校	小中学校の再編	目標 青葉中 開校完了	青葉小 開校完了	葵小 開校完了	—	◆小学校 9校 ⇒ 4校 ◆中学校 3校 ⇒ 2校	A 【完了】
17		②行政評価の確立	ア ハード・ソフト 事業の評価・ 公表	◆行政評価制度の導入に向けて，他自治体の導入状況や導入後の運用状況等について調査を行いました。	ハード・ソフト 事業の評価・公表	—	—	—	—	◆行政評価制度のメリットとして，行政運営の効率化，行政活動の成果向上，職員の意識改革などがある一方で，制度運用に係る事務負担が大きいことや事務事業の有効性・妥当性の評価が困難であることなどがデメリットとしてあげられるため，引き続き調査の上，導入の是非について慎重に検討を進めていきます。	B

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度		
				項目		H26	H27	H28			H29	
18	3 行政ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織	③ 事務事業の見直し	ア 国民健康保険 特定健康診査 及び特定保健 指導の実施	◆特定健康診査受診率向上 健診を25日間実施し、そのうち5日間は、土日、夜間に実施しました。また、胃がん、大腸がん等のがん検診が同時に受診できる『総合健診』も5日間実施しました。 さらに、未受診者への対策として、漏れ者検診（4日間）の実施や受診勧奨通知の送付を行いました。	特定健康診査 受診率（%）	目標	45.0	50.0	55.0	37.0	◆特定健康診査受診率は、前年度比0.4ポイント増の36.8%であったものの、目標未達成となりました。 ◆特定保健指導率は8.2%であり、前年度比3.0ポイントの増であったものの、目標を大きく下回る結果となりました。 指導期間中の利用者の脱落防止策を検討するなど、取組方法の改善を図ります。	C
				特定保健指導 受診率（%）	実績	36.4	38.0	36.4	36.8	※目標変更		
					◆特定保健指導受診率向上 受診者全員に健診結果表の見方や健康講話を内容とする説明会の開催案内を送付しました。説明会は14回実施し、262人が参加しました。		目標	15.0	20.0	25.0		
19			イ 保育所保育料 及び放課後児童 クラブ負担金の 口座振替の実施	平成28年度末 完了 ◆平成29年度当初から、保育所保育料及び放課後児童クラブ保護者負担金の口座振替を開始しました。	保育所保育料及び 放課後児童クラブ 負担金の口座振替 の実施	目標	準備	準備	完了	—	◆口座振替を開始したことに伴い、未納通知や電話催促の実施件数が減少しました。 また、保育料、児童クラブ負担金ともに収納率は100%となりました。	A 【完了】
							実績	準備	準備	完了	—	
20		④ 窓口業務の効率化	ア 窓口業務の 効率化	◆業務委託により専属のインフォメーションを配置し、来庁者に対する担当窓口や施設等の案内に係るサービスの強化を行いました。	窓口サービス アンケートの 満足度割合（%）	目標	65.0	70.0	75.0	80.0	◆窓口サービスアンケートの結果（238件） 満足 65.5% やや満足 10.9% 普通 17.6% やや不満 2.5% 不満 3.4% 「満足」及び「やや満足」の合計は76.4%にとどまり、目標未達成となりました。 専属インフォメーションの配置により、担当窓口への案内は円滑であるものの、各担当窓口における各種申請等に係る説明の際の対応等において改善の余地があるため、接遇研修等を通じて職員の資質向上を図り、満足度の向上に努めていきます。	B
							実績	68.8	69.4	77.3	76.4	
21	4 人材育成の推進	① 職員の 能力開発	ア 職員研修の推進	◆職員の資質向上及び能力開発を図るため、内部及び外部における職員研修を実施しました。 また、人事交流及び人材育成の取組として、県等へ2人の実務研修生を派遣しました。 ・研修回数 29回 ・延べ人数 399人	内部研修数（数）	目標	12	12	12	12	◆内部研修、自治研修ともに目標とする回数を実施し、職員の能力開発及び意識改革を図りました。 窓口サービスアンケートの結果や今後の町の施策等を踏まえ、適宜研修メニューを更新し、現状の課題に即した研修の実施に努めていきます。	A
						実績	12	12	12	12		
						目標	5	5	5	5		
						実績	10	13	15	15		

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度		
				項目		H26	H27	H28			H29	
22	5 電子自治体の推進	よ① るI サC ーT ビの ス活 用上に	ア eLTAX (エルタックス) の利用促進	◆町ホームページへのリンク先設定や窓口への啓発パンフレットの設置など、利用促進のための周知活動に取り組みました。	eLTAX利用率 (%)	目標	15.0	20.0	25.0	30.0	◆eLTAX利用率は、前年度比4.0ポイント増の34.1%であり、目標達成となりました。 個人住民税の32.7%、法人町民税の65.0%、固定資産税の26.0%において利用が進んでおり、今後は利用率が高い法人町民税以外の利用率の向上に向けて周知に努めます。	A
23		② 対情 策報 のセ 充キ 実ユ リテ イ	ア 情報セキュリ ティ対策の充実	平成28年度 完了 ◆LGWAN接続系のシステムからインターネット接続系を分割 ◆基幹系システムにおける端末からの持出し不可設定及び二要素認証（パスワード・生体認証）の導入	情報セキュリティ 対策の充実	目標	準備	準備	完了	－		
24	6 定員管理の適正化	① 定員管理の適正化	ア 定員適正化計画 による適正な 定員管理	◆行政サービスの維持・向上のため、定員適正化計画に基づき、新規職員を14人採用しました。 ・一般職 12人 ・幼稚園教諭 1人 ・消防職 1人	職員数（人）	目標	302	307	309	309	◆職員数は前年度比1人増の307人であり、目標達成となりました。	A
25	7 自主性・自立性の高い財政運営の確保	① 経費の節減合理化等財政の健全化	ア 補助金等の 見直し	◆補助金等審議会において、補助申請案件の審議を行いました。 ・申請団体 43団体 (前年度比2減) ・申請金額 36,465千円 (前年度比1,170千円増)	補助金等の見直し	－	－	－	－	－	◆公益性、有効性、必要性等の観点から、事業の取組や効果等について審議の上、補助金の適正な交付に努めました。 ・決定金額 36,465千円 (前年度比1,170千円増)	B
26			イ 町税滞納金の 縮減	◆町税収納対策基本計画に基づき、滞納繰越額の圧縮と収納率の向上に取り組みました。 ・現年度滞納について 徴収嘱託員との連携を強化し、早期催告・早期着手に取り組み、滞納額の圧縮を進めました。 ・過年度滞納について 税負担の公平性を保つため滞納処分を進めつつ、徹底した財産調査を行い、不良債権事案の整理に取り組みました。	町税収納率 (現年度・ 過年度) (%)	目標	92.00	92.20	92.40	92.50	◆町税収納率（現年度・過年度）は、前年度比0.27ポイント増の96.20%であり、目標達成となりました。 また、過年度滞納事案の整理も進め、滞納繰越額についても圧縮することができました。 ・現年度収納率 98.8% (前年度比±0) ・過年度収納率 25.1% (前年度比1.4ポイント増)	A
					実績	94.48	95.37	95.93	96.20			

項番	推進項目		取組実績	目標対実績（上段：目標 下段：実績）					取組成果	H29 達成度		
				項目		H26	H27	H28			H29	
27	7 自主性・自立性の高い財政運営の確保	①経費の節減合理化等財政の健全化	ウ 介護保険料 徴収率の向上	◆介護保険料の普通徴収率向上のため、次の取組を行いました。 ・各種手続等の来庁の際、保険課等と連携し、滞納保険料催促や納税相談を実施 ・コンビニ収納の実施 ・督促状及び催告状の発送 ・延滞金の徴収 ・収納嘱託員の訪問徴収 ・口座振替の推奨 ・分納誓約書により計画的納入の推進 ・職員による訪問徴収及び相談業務の実施	介護保険料 (普通徴収) (%)	目標	88.5	89.0	89.5	89.5	◆普通徴収率は、前年度比1.7ポイント増となったものの85.9%にとどまり、目標未達成となりました。 ◆滞納繰越分徴収率についても、前年度比0.4ポイント増となったものの11.7%にとどまり、目標未達成となりました。 ◆これまでの取組内容を検証の上、引き続き徴収率の向上に努めていきます。	B
				介護保険料 (滞納分) (%)	目標	16.8	17.1	17.4	13.0	※目標変更		
					実績	83.2	83.5	84.2	85.9			
					実績	12.0	15.3	11.3	11.7			
28			エ 個人住民税 特別徴収の推進	◆町ホームページに特別徴収への切替趣旨を掲載し、事業者の理解を求めました。 ◆特別徴収を実施していない事業者（従業員3人以上）に指定予告通知書を発送し、事前準備を促しました。 ・通知回数 1回 ・対象事業者数 210事業者	特別徴収実施 事業者数 (事業者)	目標	2,430	3,500	3,600	3,700	特別徴収実施事業者数は、前年度比43増の4,023事業者であり、目標を大きく上回りました。 また、特別徴収率は、前年度比2.1ポイント増の83.5%となりました。	A
29			オ 優良な企業の 誘致活動の推進	◆立地環境の優位性や奨励金等の優遇制度のPR活動を行い、優良企業の誘致活動に取り組みました。	茨城中央工業団地 立地企業数(社)	目標	6	7	8	9	◆茨城中央工業団地 平成29年度に1社立地しました。 第1期エリア立地率 32.4% ◆茨城工業団地 立地率 94.1% 残り1区画	B
					実績	6	6	7	8			
					茨城工業団地 立地企業数(社)	目標	10	11	12	12		
					実績	10	10	11	11			
29-1			カ 町有財産の 有効活用	◆自動販売機設置について一般競争入札を実施しました。 ・設置場所 庁舎ロビー外20箇所 ・期間 平成27年～平成32年	町有財産の有効 活用	—	—	—	—	—	◆契約金額 年額5,713千円（左記の期間） 使用料等の自主財源の確保に向けて、町有財産の有効活用に引き続き取り組んでいきます。	B
30	8 計画的な財政運営	①計画的な財政運営	ア 中期財政計画の 見直し・策定	◆平成33年度までの中期財政計画を作成するため、町税収入の推計調査や次年度の需要額調査を行いました。 ◆予算編成については、限られた財源を重点的かつ効率的に配分するよう取り組みました。	財政調整基金 (億円)	目標	19.00	19.00	21.00	19.00	◆財政調整基金残高は、前年度比2.24億円減ながら19.55億円であり、目標達成となりました。 今後、いくつかの大規模事業を控えており、安定した財政運営を行っていくため、特定目的基金への積替え等により、有効活用を図っていきます。	A
					実績	19.69	19.13	21.79	19.55			